

平成24年第3回  
上小阿仁村議会定例会  
会 議 録

平成24年 9月 3日 (開会)

平成24年 9月13日 (閉会)

平成 24 年第 3 回上小阿仁村議会定例会会議録（第 1 号）

○招集（開会） 年月日 平成 24 年 9 月 3 日

○招 集 場 所 上小阿仁村議会議場

○開 議 年 月 日（時間） 平成 24 年 9 月 3 日（10 時 00 分）

○出 席 議 員

1 番	小 林	信 君	2 番	長 井	直 人 君
3 番	齊 藤	鉄 子 君	4 番	佐 藤	真 二 君
5 番	萩 野	芳 紀 君	6 番	北 林	義 高 君
7 番	伊 藤	敏 夫 君	8 番	武 石	善 治 君

○欠 席 議 員 な し

○地方自治法第 1 2 1 条の規定により説明のため、会議に出席した者の職氏名

村	長	中 田 吉 穂
副	村	長 加賀谷 敏 明
主 幹 兼 総 務 課 長		萩 野 謙 一
住 民 福 祉 課 長		小 林 悦 次
主 幹 兼 産 業 課 長		中 嶋 辰 雄
建 設 課 長		小 林 隆
主幹兼特別養護老人ホーム施設長		鈴 木 壽美子
診 療 所 事 務 長		石 上 耕 作
代 表 監 査 委 員		齊 藤 登
教 育 長		出 川 幸 三
教 育 委 員 会 事 務 局 長		伊 藤 清

○本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長	伊藤秀明
議会書記	小林京子

○村長提出議案の題目 別紙のとおり

○議員提出議案の題目 な し

○議 事 日 程

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会期の決定
- 第 3 行政報告
- 第 4 一般質問
- 第 5 議案第 1 号 平成 23 年度上小阿仁村一般会計歳入歳出決算の認定  
について
- 第 6 議案第 2 号 平成 23 年度上小阿仁村国民健康保険事業勘定特別会  
計歳入歳出決算の認定について
- 第 7 議案第 3 号 平成 23 年度上小阿仁村国民健康保険診療施設勘定特  
別会計歳入歳出決算の認定について
- 第 8 議案第 4 号 平成 23 年度上小阿仁村特別養護施設特別会計歳入歳  
出決算の認定について
- 第 9 議案第 5 号 平成 23 年度上小阿仁村簡易水道事業特別会計歳入歳  
出決算の認定について
- 第 10 議案第 6 号 平成 23 年度上小阿仁村農業集落排水事業特別会計歳入  
歳出決算の認定について
- 第 11 議案第 7 号 平成 23 年度上小阿仁村下水道事業特別会計歳入歳出決  
算の認定について
- 第 12 議案第 8 号 平成 23 年度上小阿仁村介護保険事業勘定特別会計歳入  
歳出決算の認定について
- 第 13 議案第 9 号 平成 23 年度上小阿仁村後期高齢者医療特別会計歳入歳  
出決算の認定について
- 第 14 議案第 10 号 平成 24 年度上小阿仁村一般会計補正予算について
- 第 15 議案第 11 号 平成 24 年度上小阿仁村国民健康保険事業勘定特別会計  
補正予算について
- 第 16 議案第 12 号 平成 24 年度上小阿仁村国民健康保険診療施設勘定特別  
会計補正予算について
- 第 17 議案第 13 号 平成 24 年度上小阿仁村特別養護施設特別会計補正予算  
について
- 第 18 議案第 14 号 平成 24 年度上小阿仁村簡易水道事業特別会計補正予算  
について
- 第 19 議案第 15 号 平成 24 年度上小阿仁村農業集落排水事業特別会計補正  
予算について
- 第 20 議案第 16 号 平成 24 年度上小阿仁村下水道事業特別会計補正予算に  
ついて

- 第 21 議案第 17 号 平成 24 年度上小阿仁村介護保険事業勘定特別会計補正  
予算について
- 第 22 議案第 18 号 平成 24 年度か小阿仁村後期高齢者医療特別会計補正  
予算について
- 第 23 議案第 19 号 上小阿仁村営住宅条例の一部を改正する条例について
- 第 24 議案第 20 号 農業集落排水施設の設置及び管理に関する条例の一部  
を改正する条例について
- 第 25 議案第 21 号 上小阿仁村下水道条例の一部を改正する条例について
- 第 26 議案第 22 号 上小阿仁村防災会議条例の一部を改正する条例につい  
て
- 第 27 議案第 23 号 上小阿仁村災害対策本部条例の一部を改正する条例に  
ついて
- 第 28 議案第 25 号 特別養護老人ホーム杉風荘ボイラー外改修工事請負契  
約の締結について
- 第 29 陳 情

○本日の会議に付した事件  
議事日程に同じ

○会議録署名議員の氏名  
3 齊 藤 鉄 子 君                      4 番 佐 藤 真 二 君

---

### 10 時 00 分 開会

○議長（武石善治） ただ今の出席議員は、8 名であります。  
定足数に達しておりますので、これより平成 24 年第 3 回上小阿仁村議会定例  
会を開会いたします。  
直ちに本日の会議を開きます。  
本日の議事日程は、あらかじめお手元に配布したとおりであります。

### 諸般の報告

○議長（武石善治） 日程に入る前に諸般の報告を行います。  
この件につきましては、議員各位のお手元に文書を配布しておりますので、  
これにて諸般の報告といたします。

### 日程第 1 会議録署名議員の指名

○議長（武石善治） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第119条の規定により議長において、3番 齊藤鉄子君、4番 佐藤真二君を指名いたします。

## 日程第2 会期の決定

○議長（武石善治） 日程第2 会期決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は、本日から9月13日までの11日間といたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（武石善治） 異議なしと認めます。よって、会期は11日間と決定いたしました。

## 説明員の通告

○議長（武石善治） 説明員の通告がありますので、報告いたします。

副村長、加賀谷敏明君。主幹兼総務課長、萩野謙一君。住民福祉課長、小林悦次君。主幹兼産業課長、中嶋辰雄君。建設課長、小林隆君。主幹兼特別養護老人ホーム施設長、鈴木壽美子君。診療所事務長、石上耕作君。代表監査委員、齊藤登君。教育長、出川幸三君。教育委員会事務局長、伊藤清君。

## 日程第3 行政報告

○議長（武石善治） 日程第3 村長より、行政報告についての発言を求められておりますので、これを許します。村長。

（中田吉穂村長 登壇）

○村長（中田吉穂） それでは行政報告を行います。

総務課関係

### 1. 平成23年度決算について

平成23年度各会計決算は、一般会計では8,466万3,000円（繰越明許費繰越財源1,670万8,000円を除く）の黒字決算となりました。

また、特別会計では、8会計いずれも黒字決算で、総額5,674万9,000円の繰越額となりました。

各会計の歳入歳出決算は、次の表のとおりです。表は割愛させていただきます。

### 2. 平成24年度補正予算について

平成24年度一般会計補正予算は、財政調整基金積立金など総額2億9,083万7,000円の追加補正で、補正後の総額は25億4,561万6,000円となります。

1、財政調整基金積立金2億6,166万4,000円。

- 1、現年発生災害復旧工事費（林道施設）500万円。
- 1、現年発生災害復旧工事費（公共土木施設）360万円。
- 1、除排雪機械借上料 275万7,000円。
- 1、非常勤職員公務災害補償組合 263万4,000円。
- 1、除雪機（地域支え合い体制づくり事業）206万円。
- 1、住宅リフォーム緊急支援事業補助金 200万円。

また、特別会計は次の8会計について、総額6,447万2,000円の追加補正で、補正後の総額は16億3,664万9,000円となります。

表は割愛させていただきます。

### 3. 大地の芸術祭 KAMIKOANI プロジェクト秋田の開幕について

これまで、県、村及び関係者で実行委員会を組織して準備を進めてまいりました「大地の芸術祭 KAMIKOANI プロジェクト秋田」が、7月29日に開幕いたしました。当日、午前10時から、オープニングイベントとして生涯学習センターで、若者会議主催による「番楽サミット」が行われました。午後からは、八木沢集落棚田舞台でオープニングセレモニーが行われました。当日、八木沢集落へは約500人の入場者でした。

8月5日は、新潟十日町仁田集落での交流イベント「上小阿仁村伝統芸能競演と万灯火 in 越後妻有・仁田～秋田・上小阿仁村のお祭りが仁田にやってくる」に小沢田駒踊り、大林獅子踊り、八木沢番楽が出演したほか、小沢田若勢団が仁田集落と協同で万灯火を行いました。夜には、仁田集落の人と交流会を行いました。

6日午後には、十日町市役所市長室で十日町市長と村長が面会いたしました。大地の芸術祭の総合ディレクターの北川フラム氏も同席いたしました。KAMIKOANI プロジェクト秋田について理解を深めていただいたものと思われ、次回の飛び地開催に向けてよい機会であったと思います。

8月18日午後3時30分から、八木沢集落棚田舞台で「根子番楽と上小阿仁村伝統芸能競演」が行われました。新潟県十日町仁田集落から「仁田天神囃子」も出演しました。八木沢番楽と、その起源である根子番楽が初めて同じ舞台上で演じられるなど、意義深いイベントとなりました。

7月29日の開幕から8月19日までの入場者は約3,800人でした。

今後、各種団体の視察やイベントが予定されております。来場された人のご意見を聞き、閉幕までの取り組みを進めてまいります。

### 次に、4. 未来づくり協働プログラムについて

県が市町村提案のプロジェクトに対して交付金を交付する「未来づくり協働プログラム」については、当初は平成24年度からの事業実施を予定し、大地の芸術祭 KAMIKOANI プロジェクト秋田も取り入れた計画でしたが、事業スケジュー

ールの関係で平成 25 年度からの事業実施となりました。また、平成 24 年度に入ってから事業の運用方針として、ハード事業で3分の1、ソフト事業で2分の1の市町村応分負担が示されるなど、村の当初計画策定時と事業日程、財源などが大きく違ってきたため、計画の見直しが必要となっております。

8月2日に県から事業の推進方策について説明があり、計画策定にあたって、市町村応分負担は考慮しなくてもよいということでした。村の課題解決のため、平成 25 年度からの事業実施に向け計画策定を進めてまいります。

#### 5. 暴力団排除に関する合意書締結について

7月26日、上小阿仁村長、北秋田市長、北秋田警察署長が連携して暴力団排除に取り組んでいくことを確認した合意書に署名押印しました。

上小阿仁村と北秋田市は、ともに今年4月から暴力団排除条例が施行されており、この合意書により、公共事業の入札や行事などに暴力団の関与が疑われるケースが生じた場合、北秋田警察署からの情報提供などがスムーズに行えるようになります。

#### 6. おらがふるさとフェスティバルについて

8月14日にお盆恒例の「第24回おらがふるさとフェスティバル」を開催しました。午後2時からの「ちびっこ魚つかみ大会」、午後5時30分からふるさと公園で行われたイベントとも天候にめぐまれ、帰省客や多くの村民が参加いたしました。

ご協力いただきました関係者の皆様に心から感謝を申し上げます。

#### 7. 上小阿仁村コミュニティーセンター（山ふじ温泉）について

村民の憩いの場として親しまれてきた山ふじ温泉ですが、給湯ボイラーの配管が破損し、7月上旬から営業を停止しております。現在、保守業者により配管設備や電気設備について、全面的な調査を実施しておりますので、概算工事費が判明次第、協議をお願いいたします。

住民福祉課関係

#### 1. 敬老会について

平成 24 年度の敬老会を9月14日、健康増進トレーニングセンターで挙げる予定です。

対象者は、平成 24 年8月9日現在、75歳以上の方が男性 295 名、女性 516 名で、計 811 名です。なお、90歳以上の方が 83 名、その内 100 歳以上が 2 名と大変おめでたいことです。

また、今回、金婚を迎えられましたご夫婦は 11 組となっております。多年にわたり社会貢献され、村の発展に寄与された皆様のご長寿を衷心よりお祝い申し上げますとともに、議員閣員におかれましてもぜひご出席をしていただき、ご長寿をお祝いいただきますようお願いを申し上げます。

## 2. 北秋田市周辺衛生施設組合について

7月20日、北秋田市周辺衛生施設組合議会が開催されました。

組合の新しい議長に能代市の高橋孝夫さん、副議長には、当村の伊藤敏夫議員が選任されました。

し尿処理の状況については、平成23年度の搬入量は30,610.8リットルで、前年度と比較して4.05%減となり、1日平均処理量は83.6キロリットルとなっております。その内訳は、し尿15,537.6キロリットル、浄化槽汚泥15,073.2キロリットルとなっております。

平成24年度予算については、23年度からの繰越金が1,195万円となっており、排水ゲート管理橋土台の補修及び基金積立の補正を行っております。

## 3. 北秋田市上小阿仁村生活環境施設組合について

8月27日に北秋田市上小阿仁村生活環境施設組合議会が開催されました。

23年度決算については、歳入総額2億192万円、歳出総額1億9,204万円、988万円の繰越が出ております。

24年度補正については、決算に伴う繰越金988万円を増額し、負担金を418万円減額しております。歳出の主なものは、494万円を基金積立するものとなっております。

## 4. 消防訓練について

7月22日(日)秋田県消防協会大館北秋田支部消防訓練大会が村民グラウンドで開催されました。

地元会場ということもあり、消防分署及び分団の方々には、会場整理等のご協力をいただきながら訓練大会が終了しております。

村の成績については、規律訓練の部で第4位、ポンプ車操法の部で第4位、小型ポンプ操法の部で第3位となり、総合第3位の好成績でありました。

次に産業課関係について報告いたします。

### 1. 稲作状況について

秋田県農林水産部は、7月20日に水稻生育状況を発表しております。

あきたこまちは、北秋田地区(9調査地点)において、草丈56cm(平年比88%)、ヘーホー当たりの茎数652本(平年比114%)となっております。おな、水管理、穂いもち防除、斑点米カメムシ類防除等についても指導しており、カメムシ類の防除では、カメムシ類を水田内に追い込まないため、稲の収穫の2週間前まで草刈りを制限しております。

また、民間のデータバンクによる7月末時点での作況指数の予想が発表されましたが、全国では102の「やや良」、秋田県は104の「やや良」が見込まれるとされております。

### 2. 緊急雇用創出等臨時対策基金事業について

今年度が最終年度の緊急雇用事業について、県の9月補正予算に向けた事業計画について事前ヒアリングを受け、事業内容、事業費について概ね了解をいただきました。この事業は、かみこあに観光物産（株）に委託して実施されますが、事業の概要は道の駅を核とした観光情報の発信、イベント実施後の情報収集等を行うことにより、効果的な誘客の促進に繋げるもので、これについての関係予算を計上しております。

### 3. みなと森と水ネットワーク会議への入会について

東京都港区が取り組んでいる「みなとモデル二酸化炭素固定認証制度」は港区内の公共施設・民間建築物での国産材の利用を促進することにより、港区内での二酸化炭素の固定促進、協定自治体の森林整備の促進による二酸化炭素吸収量の増加を図り、地球温暖化防止に貢献することを目的としております。

港区では区内で建築する建物に国内の協定先の木材を使うために、新たに木材供給可能な市町村を募集しており、村でも同制度に応募することにしました。応募する際には「みなと森と水ネットワーク会議」への入会が必要であることから入会届を提出したところです。

入会が認められれば、港区と上小阿仁村との間で「間伐材を始めとした国産材の活用促進に関する協定書」の締結が行われます。

村の木材関連事業者への経済効果と、間伐などを実施することによる森林整備に繋がるものと期待をいたしております。

### 4. 造林事業について

平成24年6月定例会以降の発注状況は、次の表のとおりでございますので、割愛させていただきます。

次に建設課関係について申し上げます。

#### 1. 下水道使用料の改定について

下水道使用料については、人口減少により使用料が年々減少する中、施設の維持、更新の管理費用がかさみ、厳しい経営となっていることから、現行の使用料世帯割1,600円。世帯員割400円のを、それぞれ200円値上げし、世帯割1,800円、人員割600円といたいという事で、6月定例会で議員の皆様様に説明し、その後、7月9日には行政協力員会議で説明させていただいております。また、使用料値上げの旨の周知のため、8月号広報にも掲載させていただきました。

今後とも経費の節減に努め、使用料値上げと併せて下水道事業の安定経営を目指してまいりたいと考えております。ご説明いたしておりましたとおり今定例会に下水道使用料金に関する条例の一部改正案を提出させていただいておりますので、ご理解をお願いいたします。

#### 2. 住宅リフォーム緊急支援事業について

村の住宅リフォーム緊急支援事業については、8月20日現在、次の通りとなっております。本事業につきましては、先の全協でもご説明いたしましたが、予算に不足が生じ予備費を充当して対応しておりますが、今後も申請が見込まれるため200万円の追加補正を計上しております。

### 3. 工事等の発注状況について

平成24年6月定例会以降の発注状況は、次の表のとおりです。割愛させていただきます。

続いて教育委員会関係について申し上げます。

#### 1. 総務学校班関係について

##### (1) 教育活動関係

① 子ども達の教育活動の充実を図るため、学校では、学校支援地域本部事業と連携しながら、地域の人材を活用しています。具体的には、学校支援ボランティアの方々が「正課クラブ」、「読み聞かせ」、「かみこあに音頭」等の指導を行っています。

② 中学校全県総体陸上競技では、3年生の安藤駿君が男子1500mに出場し、素晴らしい快走を見せ、大会新記録で優勝することができました。また、東北大会においても、他を圧倒し自己新記録で見事に東北優勝を果しています。さらに、全国大会（千葉市）にも出場し、強豪に混じって大いに健闘いたしました。

③ 7月4日には、学校における「伝統芸能継承活動」がスタートし、保存会の方々の指導を仰ぎながら、小沢田の「駒踊り」、大林の「獅子踊り」、「八木沢番楽」に分かれて本格的な練習を開始しました。おらがふるさとフェスティバルへの出演や秋の学校祭りにおいて、その成果を地域の方々にも発表する予定となっております。

また、大地の伝統芸術祭の伝統芸能イベントにも積極的に参加し、意欲的な取り組みが称賛されました。

④ 7月26日、27日には、中学校1年生は村内。2、3年生は北秋田市内等で職場体験学習を行い、働くことの意味や自分の進路、将来について考える機会としました。

⑤ 小学校4、5年生による宿泊体験学習が8月7日、8日に八峰町「白神体験センター」で実施されました。この体験活動では、シーカヤックや海水浴、海辺の生き物の調査など、普段触れ合う機会のない海での活動を中心に行われました。また、パンづくりにも挑戦するなど貴重な体験を積んだ2日間でした。

##### (2) 学校給食関係

給食センターの食器洗浄機の劣化に伴い、新しい洗浄機の設置が迫られていましたが、夏季休業中にその取り付けが行われました。2学期からの学校給食

に影響を与えることもなく対応することができました。

## 2. 生涯学習関係について

(1) 7月3日、上小阿仁小中学校のオーエン・カニングハムさんに講師をお願いし、10人の受講生で今年度第1回目の「英会話教室」がスタートしました。初歩的な英会話から始めて、受講者も楽しみながら英会話に挑戦していました。

(2) 7月22日、「第14回上小阿仁芸能まつり」が開催されました。今年は13団体・個人62人の方々が出演して、毎日の忙しい仕事の合間を縫って、熱心に練習に励んできたその成果を十分に発揮し、熱演する姿が見られました。当日は、450人を数えるほど多くの村民が集い、出演者の熱演に観客から盛大な拍手が送られ、大いに盛り上がった芸能まつりとなりました。

(3) 8月14日には生涯学習センターにおいて、上小阿仁村成人式が挙行されました。今年は21の方が成人を迎えましたが、19人が出席し、たくさんの方々から祝福を受けながら、成人としての決意や心構えを新たにしていました。

(4) 恒例の地区対抗お盆野球大会が8月15日、4チームが参加して行われました。お盆に帰省した方々も出場し、各地区の応援にも熱が入るなど、楽しい1日を過ごすことができました。

次に国保診療所関係について申し上げます。

### 1. 診療所医師について

5月22日に伊尻先生から辞意が伝えられ、できるだけ長くこの村で診療を続けてくださるよう慰留に努めましたが、先生の意味が堅く、慰留を諦めました。このため、7月24日から村ホームページで医師募集を行っています。また、隔週発行の医学雑誌に医師募集の広告を掲載しています。

### 2. 診療状況について

4月から7月までの診療状況は、医科外来が診療日数83日、患者数4,984人、1日平均患者数60人で、対前年比5人の減。歯科は診療日数83日、患者数1,022人、1日平均患者数12人、対前年比2人増となっております。また、医科外来のうち、昨年4月から毎週月曜日診察を行っております泌尿器科につきましては、診療日数15日、患者数275人、1日平均患者数18人で、佐々木先生の献身的なご尽力により対前年比で1日当たり10人の増加となっております。

今後とも地域住民の健康を守る医療機関として、より一層の経営努力を進めてまいりますので、ご理解のほどをよろしくお願い申し上げます。

### 杉風荘関係

6月に予算補正したボイラー外改修工事については、設計監理を株式会社草階建築創作所が行います。工事については、8月31日に入札し、今定例会中に契約締結議案を提出する予定です。

9月13日には、杉風荘の敬老会を予定しております。8月10日現在、75歳以上が83人、うち90歳以上が31人となっております。

入所者の皆さんが、穏やかに過ごしていただきたいと願っております。

以上であります。

○議長（武石善治） これで行政報告を終わります。